

1. 選考対象小学校(約20,000校)

インターネット上にホームページを公開している小学校(以下に該当するもの)を可能な限り探し出し、選考対象とします。

- ・ 国公立・私立小学校
- ・ 特別支援学校
- ・ 在外日本人学校

2. 選考方法

選考は次の3段階で行われます。

(1) 都道府県等代表校選考(6月28日から)

客観的な選考基準に基づき、社会人ボランティア等の協力を得て、都道府県等代表校(最大52校)および J-KIDS 大賞ベストセレクション200を選出します。

① 都道府県等代表校:50~52校

- ・ 都道府県代表 :47校
- ・ 特別支援学校代表 :1校
- ・ 在外日本人学校代表 :1校
- ・ 特別推薦枠* :1~3校

* 各都道府県において次点となった47校、全国の特別支援学校・在外日本人学校の各カテゴリにおいて次点となった2校の合計49校の中から、都道府県等代表校に匹敵する小学校を特別推薦枠として最大3校追加選出します。

② J-KIDS 大賞ベストセレクション200

全都道府県等の中から優れた200校を選出します。なお、数には都道府県等代表校を含みます。

(2) 全国大会選考(10月上旬から)

都道府県等代表校・J-KIDS 大賞ベストセレクション200の中から、実行委員・選考委員による選考により、以下の各賞受賞校(10校)を選出します。

① ベスト8:8校

都道府県等代表校の中から、実行委員および選考委員がベスト8を選出します。

② デジタルイメージ賞:1校

都道府県等代表校・J-KIDS 大賞ベストセレクション200の中から、「デジタルイメージを有効に活用し、子どもたちの学校生活の様子をセンスよく伝えているホームページ」を持つ学校を選考委員が選出します。

③ グローイングアップ賞:1校

都道府県等代表校・J-KIDS 大賞ベストセレクション200の中から、「子どもたちの日々の学校生活の様子がいきいきと表現され、子どもたちの『成長』が感じ取れるホームページ」を持つ学校を選考委員が選出します。

(3) J-KIDS 大賞2012最終選考(12月上旬から)

「全国大会選考」で選出された10校の中から、以下の各賞を選出します。

① J-KIDS 大賞 :1校

② 文部科学大臣賞:1校、総務大臣賞:1校、経済産業大臣賞:1校

3. 都道府県等代表校選考基準

(1) 選考基準

選考基準の詳細は、選考の公平を期するため、J-KIDS 大賞最終選考終了後に発表する予定です。

(2) 必須項目

ホームページに記載が必要な4条件を示します。これら必須条件のすべてを満たさない場合、それ以降の評定は行われません。

- ・学校正式名称がトップページに記載されていること。(公立の場合は市町村名の省略は不可)
- ・所在地および電話連絡先が記載されていること。
- ・トップページに最終更新日・新着履歴・新着記事のいずれかが掲載されており、かつ、最終更新日が2012年5月1日以降であること。
- ・学校メールアドレスが記載されていること。(閲覧者が学校あてのメールを送信できること)

【選考の流れ】

